

船橋市議会議員

たけと

ひいろ健人

市議会レポート  
第4号

発行：ひいろ健人事務所 船橋市海神 4-5-6 Tel. 047-420-1800 FAX 047-420-1801

E-mail info@taketo2784.net http://www.taketo2784.net(活動ブログ更新中!)

## ■3月議会 財政健全化に向けた市の取り組みを問う！

去る3月11日(火)、平成20年第1回定例会(3月議会)において、4度目となる質疑に登壇しました。今回は、①平成20年度予算案と財政健全化への道程 ②公金徴収の一元化について ③成田新高速鉄道と北総鉄道の3点について、市執行部に質しました。以下、その模様(一部抜粋)をお伝えします。

### ★平成20年度予算案と財政健全化への道程・・・現実的な目標設定と達成に向けた努力を！

**Q. 日 色** 今日の船橋市の財政状態を概観すると、**経常収支比率(※1)**が平均を大きく上回っており、財政の硬直化がとみに指摘されている。船橋市では平成17年度より5カ年計画からなる「財政健全化プラン」を実施しているが、この中において「将来にわたり持続可能な健全財政を確立するために、(中略)85%に引き下げることが目標とする」と具体的に明記されており、経常収支比率の改善こそがこのプランの大きな狙いであることが明らかである。そこで、同プラン実施から4年目にあたる平成20年度予算案に基づく経常収支比率の試算を回答願いたい。

おそらく、目標とは大きくかけ離れた数値になると思うが、その理由と所見をあわせて回答願いたい。

**A. 財政部長** 予算案に基づく経常収支比率の試算は97%である。(なお、予算時点では実際の決算時より高くなる傾向がある。)現状では平成21年度で85%の目標値達成は困難な状況である。これは少子高齢化に伴う社会保障費の増加が大きな要因であると考え。本市の状況は全国の中核市平均と比べても高いが、このことは、立ち遅れた都市基盤の整備や小中学校の改修等の投資的経費に振り向ける経費が減少することを意味しており、市財政にとって深刻なものと考えている。

**Q. 日 色** 2つの問題を提起したい。ひとつは、本市の財政運営にあたって、はたしてどのような指針に沿って計画立案されているのか。市の財政運営にあたっては、中長期的かつ現実的な計画および目標を設定して一定の拘束力を持たせ、規律ある運営を行うことが必要であると考え、財政部の所見は。

もうひとつは、いったん市の計画において目標として具体的に明記されながら、その達成が危ぶまれているという点である。今回の予算案に盛り込まれた次期総合計画の策定をはじめ、市の立案する各種計画においては、より具体的な数値を多く盛り込み、盛り込んだ以上は**コミットメント(※2)**としてこの実現に注力すべきと考えがどうか。

**A. 財政部長** 低成長の経済や少子高齢化の社会構造下においては、経常収支比率は何らかの対策を講じないと、増加する傾向にある。これ以上の財政の硬直化を招かないよう、一期に大幅な削減は無理であっても、少しでも比率を改善させるため、事務事業の見直しや委託化の推進、人件費の削減など徹底した行財政改革が必要であると考えている。

**A. 企画部長** 近年他市の総合計画には、目標値が示されているものが増えてもいる。船橋市の現行の基本計画には目標値が示されていないが、新計画の策定にあたっては、その点も含めてどのような形の計画が望ましいか、調査研究を行ってまいりたい。

※1 経常収支比率…毎年経常的に収入される財源のうち、人件費・扶助費など毎年度経常的に支出される経費に充当されるものが占める割合。数値が高いほど財政が硬直化しているとされる。全国の中核市の平均は87.8%。

※2 コミットメント…必ず達成すべき目標であり、達成できなかった場合には責任を負うもの。日産自動車のゴーン社長がよく使用して同社の業績回復に影響を与えたとされる。

### ■全国の中核市(37市)との比較ランキングからみる船橋市■

(数値は平成18年度決算値)

財政力指数	経常収支比率	実質公債費比率	人口一人当たり 地方債残高	人口一人当たり 基金現在高
0.99	93.8%	11.9%	194,338円	19,357円
6位	<b>31位</b>	7位	3位	<b>35位</b>

経常収支比率と基金現在高が他市と比較すると劣っていることが明らかです。

船橋市の財政を少々乱暴ながら家計にたとえて言えば、収入はそれなりにあり、ローンもさほど多くないが、毎日の生活に精一杯で、貯金も底を尽きかけている、といったところでしょうか。

参考：岐阜市ホームページ

★公金徴収の一元化について・・・徴収金の充当には細心の注意を！

Q. 日 色 今年度から市税・国民健康保険料・介護保険料・保育料・下水道使用料の5つの公金について、悪質な滞納者に対し一括して督促業務が行われることになった。縦割り行政の枠組みを超えた取り組みに対し、敬意を表したい。そこで1点だけ確認するが、複数の公金を滞納している者に対し督促して、一定の金額を徴収した場合、どの公金から充当するかという問題があるが、その決定はどの部署が行うのか。各課の利害が対立した場合、調整する仕組みがあるのか伺う。

A. 税務部長 充当先の決定については、所管課である納税課が責任を持って行うが、仮に利害関係が生じた場合には、納税課と原課との調整会議を開催するなど、指摘のあった懸念が生じないように十分連携を図っていきたい。

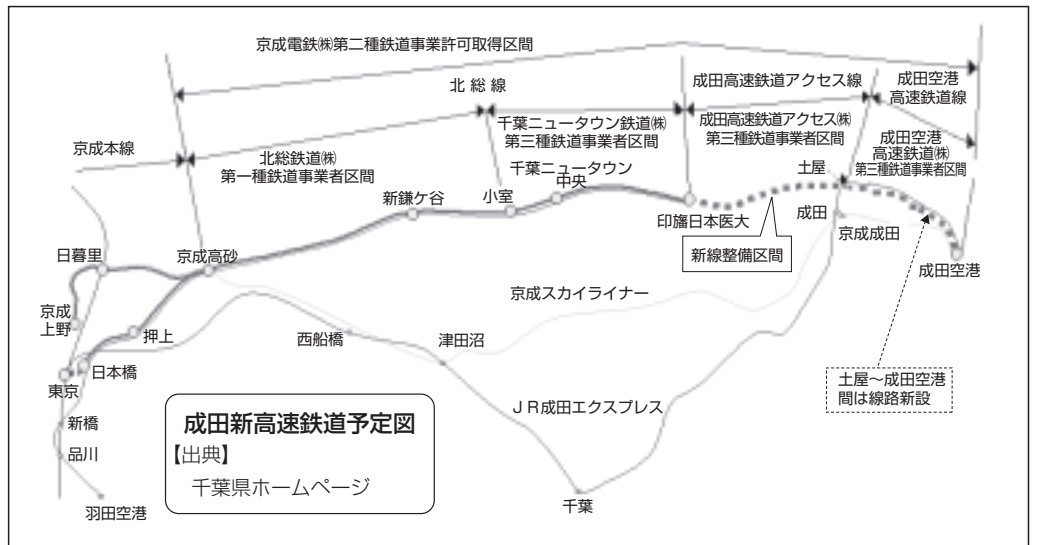
★成田新高速鉄道と北総鉄道・・・北総線の運賃問題解決に向けた取り組みを！

Q. 日 色 上野～日暮里～成田空港を北総線経由で結ぶ成田新高速鉄道が平成22年度開業を目標として計画され、現在急ピッチで工事が進められている。この鉄道の開業に伴って、既存の北総鉄道の運行形態、とりわけ運賃問題をはじめとする沿線住民の利便性に対し大きな関心が寄せられているが、県および周辺他市との協議・情報交換の現状は。また、利便性が損なわれないよう、運行会社である京成電鉄等への働きかけは。

A. 企画部長 県を中心に開催される研修会や現地視察、勉強会、シンポジウムなどに参加し、情報収集及び意見交換等を行っている。実際の影響については、現段階では具体的な情報が得られていないので、今後も機会を捉えて情報収集等に努め、利用者の利便性が損なわれないよう働きかけてまいりたい。

Q. 日 色 北総線は今なお建設時に要した巨額の負債を抱え、沿線住民はその負担に苦しんできた。今回新たな鉄道が北総鉄道の軌道を利用して運行されることに伴い、新鉄道から北総鉄道に対し適切な使用料が支払わなければ、負担の公平性を欠くと考えがどうか。

A. 企画部長 運賃体系等については現段階では明らかになっておらず、今後京成電鉄と北総鉄道等の間で協議され、国へ認可申請を行うと聞いている。千葉県及び沿線自治体と連携・協力しながら利用者に不利な状況とならないよう、取り組んでまいりたいと考える。



■平成20年度予算 ここがポイント

3月議会で可決された平成20年度予算については、広報ふなばし（3月1日号および4月1日号）にその詳細が掲載されています。詳細はそちらをご確認いただきたいと思いますが、全体的な視点から今年度予算のポイントをひとことで表すと、「福祉・医療に重点、土木費は削減」の予算です。

金額的な面からみると、
一般会計総額は 1,456億4,000万円で、前年度比-3.8%
特別会計も含めた全会計総額は 2,886億3,600万円で、前年度比-4.8%

の緊縮予算となりました。厳しい財政見込みの中、福祉・医療・教育・都市基盤整備の4点に重点をおいた予算編成を行ったと市長は市政執行方針演説で述べられています。

たしかに費目別にみると、全体ではマイナスの予算であるにもかかわらず、福祉関係予算である民生費はプラス8.2%の509億1,200万円で一般会計全体の35%を占める一方、土木費はマイナス11.8%の195億円弱となっており、ますます少子高齢化社会を反映した財政状況となっていることが伺えます。

■要望しました・改善しました

昨年の12月議会で要望しました海神商店街の側溝補修および海神南小学校通学路の交差点改修がいずれも予算化されました。工事の実施時期については用地交渉との兼ね合いもあり、現在は未定ですが、今後確定次第お知らせしたいと思います。



改修が待たれる商店街の側溝

## ■ガソリン暫定税率失効 船橋市への影響は？

3月31日にガソリン税などの暫定税率が失効し、翌4月1日からガソリン1Lあたり約25.1円あたりの税金が下がりました。早速スタンドには車が列をなし、これを恩恵とみるマスコミの報道も多いようですが、財政面からみると喜んでばかりもいられないのが実際のところですよ。

去る3月27日に可決された船橋市の平成20年度予算は、暫定税率の維持を前提としたものです。今回の暫定税率失効は、当初予定していた税収入がなくなることを意味しており、国だけでなく私たちの暮らす船橋市の道路整備においても深刻な影響を及ぼす可能性があります。

この問題につき、3月議会の質疑の中で市執行部は、仮に暫定税率が廃止された場合、市への道路関係の補助金等が約12億円削減されるとし、万一そのような事態となった場合には残高の減少著しい財源調整基金から繰り入れるなどして対応すると答弁しています。

財源調整基金は不測の事態に備えるための市の「虎の子の貯金」と言えるものでもあり、代替財源がないままの暫定税率廃止に対し、市は明確に反対との立場を表明しました。

また、今や暫定税率の失効が現実のものとなってしまったわけですが、今のところ市は4月末の衆議院再議決による税率回復を前提として、道路関係事業の入札・契約や執行については予定通り行うとの意向を示しているものの、仮に税率の回復が行われないなど、今後の事態の推移によっては事業の一時中止や見直しも検討せざるを得ないとのことですよ。その場合には、建設関係業界をはじめ、市内経済にも大きな混乱を招く可能性も否定できません。

平成19年度の市民意識調査（※）によると、市政に対する船橋市民の最も強い要望事項は、歩道の整備などの道路に関するものであり、いわば最優先事項といっても過言ではありません。国政における政治の混乱（首相は「政治のツケ」と言い切りました）が地方財政に影響を及ぼすことには正直憤りを覚えると同時に、この混乱が一刻も早く終息するよう、与野党の政治力を重ねて期待したいと思えます。

※市の施策について、「力を入れて欲しいもの」第1位

■ 歩道や自転車歩行車道（主に自転車及び歩行者が通行）の整備 34.3%

## ■船橋市の小児救急体制を守るために。。。

船橋市には、市立病院として「船橋市立医療センター」があり、本市の中核的な医療機関として日夜業務をおこなっています。先日、この医療センターの業務の概要をまとめた「船橋市立医療センター年報」が各議員に配布されましたので、内容に目を通してみました。

各科の紹介文の中で気になるところがいくつかあるのですが、その中から小児科の一文をご紹介します。

時間外救急外来受診者数は2,074人でした。・・・このうち夜間急病診療所や休日当番などからの紹介が315人、救急車での来院が396人であわせて34%であり、相変わらず半数以上が船橋市の救急初期診療体制に従わずに直接医療センターを受診しています。（医療センター年報 64頁）

どうということかという、医療センターは入院や検査等を必要とする重症の小児救急患者に対応することのできる設備を備えた医療機関であり、夜間急病診療所や休日当番医では対応できない患者さんを受け持つ病院としての役割が与えられています。

つまり、子供が夜間・休日に具合が悪くなった場合、まずは夜間急病診療所（中央保健センター、現在では曜日を問わず小児専門医による診療が行われています）あるいは休日当番医を受診していただき、必要に応じて医療センターなどの大きな病院で更なる治療を受けるという仕組みを、ここ数年かけて船橋市は構築してきました。

しかしながら実際には、症状の軽重を問わずに直接医療センターに来院されている方がいまだ半数以上というのが現状のようです。

確かに親心としては、少しでも大きい病院へ、あるいは少しでも近い病院へ子供を連れていきたい、と思われるのかもかもしれません。しかし、そうした軽症患者の対応に追われた結果、急を要する重症患者の対応に支障が出ないとも限りません。また、夜間当直に対応する小児科医の負担を増やし、結果として小児救急体制そのものが崩壊する可能性もあるわけですよ。

救急車を呼ぶような重篤な場合は別として、夜間や休日の子供の急病にも、焦る親心をぐっと抑えて落ち着いて、

夜間の場合は夜間急病診療所 047-424-2327 休日の場合には当番医案内 047-435-2727

へ電話して適切な対応をとっていただければと思います。

また一方で、市民の方にとってはこうした夜間や休日の急病に対して、どうしてよいかわからないから、とりあえず大きな医療センターに駆け込んでしまう、といった側面も少なからずあるのではないのでしょうか。

核家族化で不安を募らせる若い子育て世代、あるいは新規転入者の多い当市民に対し、救急体制の一層の周知徹底を担当課に訴えていきたいと思えます。

全国的に小児科医や産科医の不足が問題となる中、当市においても例外ではありません。質の高い医療を提供するために、行政に一層の努力を願うとともに、市民の皆さんのご協力もあわせてお願いしたいと思います。



医療センターは市民の財産

# 能登半島地震から1年 現地からの教訓

去る3月28日、私の所属する会派「市政会」では、能登半島地震で大きな被害を受けた石川県七尾市を視察し、震災からの復興と防災対策についてお話を伺ってきました。

昨年3月25日の能登半島地震からちょうど1年が経過した現地は、表面上は地震の傷跡も見えず、順調に復興を果たされているようでしたが、担当者から説明をいただきながら、改めて被害の大きさを認識するところとなりました。

市内最大震度6強を記録し、重傷24名、住宅の全半壊372戸。奇跡的に火災は0件だったものの、被害総額約200億円という大変な災害であり、いまなお16世帯の方々が仮設住宅にお住まいとのことでした。

さまざまなお話をお伺いしましたが、最も印象に残ったものが、自主防災組織に関するエピソードでした。

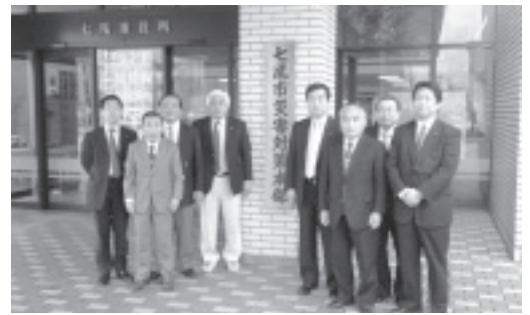
自主防災組織というのは、自治会・町会ごとに組織され、万一の非常時には安否確認や救助活動等を行うものであり、船橋市においても同様の制度がありますが、この自主防災組織の対応に大きな差があった、というものです。

お話によると、普段から活動が盛んで、災害への備えもしていた組織は、今回の地震に際しても効果的に活動し、率先してけが人や道路の破損などの被害情報を取りまとめ、市に報告したり、一人暮らしの高齢者等の安否確認を行う一方で、逆に備えない組織は市への報告どころか、市に対し「あれもしてくれ、これもしてくれ」とクレームしか言ってこなかった、ということです。

情報が錯綜し、連絡を受ける市役所とて万全の対応ができないなかで、市に協力するか、それともお荷物になるかは大きな差があります。自治会・町会単位で、非常時にどのような行動をとるのか、日頃からの防災訓練だけでなく、このような情報収集・連絡体制についても確認をしておくことが必要と感じました。



担当者から説明を受けました



七尾市役所玄関前にて

## 朝の駅頭活動スケジュール

月	火	水	木	金
船橋駅	東船橋駅	海神駅 東海神駅ほか	西船橋駅	津田沼駅

※公務・急用・荒天などにより変更する場合があります。

## ホームページをご覧ください

日色健人 Official Web Site では、駅頭で配布している「船橋の論点」を掲載しているほか、活動ブログを日々(?)更新しています。お時間のあるときにぜひ一度ご覧下さい。アドレスは <http://www.taketo2784.net> (タケトフナバシ ネット) です。検索サイトで日色健人と入力いただいてもたどりつけます。

### 日色 健人 (ひいろ・たけと) プロフィール

1978年船橋市生まれ 29歳 二葉幼稚園、西海神小学校、市川学園中・高を経て早稲田大学法学部卒業。サラリーマン生活を経てアメリカ合衆国西海岸を南北に貫く「パシフィック・クレスト・トレイル」全4200kmを徒歩で踏破(日本人初)。2007年4月の船橋市議会議員選挙において3457票を頂き初当選。現在1期目。市民環境経済委員会委員・青少年問題協議会委員・会派「市政会」所属  
地域での主な活動：ボーイスカウト船橋第3団団委員・船橋稲門会(早大OB会)幹事、槇の木レオクラブ副会長、船橋市国際交流協会会員、日本山岳会会員 ほか

趣味：アウトドアスポーツ(山歩き、キャンプ、カヌー)  
愛読書：ヘンリー・D・ソロー「森の生活」  
座右の銘：Where there is a will, there is a way.  
(意志あるところ必ず道あり)

## 活動日誌

最近の活動の一部をご報告します。

- 3月3日 議案等勉強会
- 3月6日 議会 本会議
- 3月7日 槇の木レオクラブ3月度例会出席
- 3月8日 海神公民館こどもまつり奉仕
- 3月9日 海神中学校卒業式出席
- 3月10日 議会 本会議
- 10日~13日 終日予算特別委員会準備
- 3月14日 ボーイスカウト船橋3団オーバーナイトハイク奉仕
- 3月15日 船橋稲門会役員会出席
- 3月17日 市民環境経済委員会審議
- 3月18日 予算特別委員会審議 1日目
- 3月19日 予算特別委員会審議 2日目
- 3月21日 予算特別委員会審議 3日目
- 3月22日 日本山岳会年次総会出席
- 3月23日 海神4・5丁目町会ふれあいバザー
- 3月24日 市川学園吹奏楽部定期演奏会・OB会出席
- 3月26日 予算特別委員会討論・採決
- 3月27日 ボーイスカウト船橋地区菊章スカウト
- 3月28日 市長顕彰立会い
- 3月29日 議会 閉会日 47議案を可決
- 3月30日 会派行政視察(石川県七尾市)
- 4月1日 会派行政視察(石川県金沢市)
- 4月2日 会派行政視察(富山県富山市)
- 4月3日 会派会議
- 4月4日 会派勉強会(北部清掃工場建替に関して)
- 4月5日 船橋市立リハビリテーション病院内覧会
- 4月6日 実践倫理宏正会朝起会出席
- 4月8日 海神中学校入学式出席
- 4月9日 西海神小学校入学式出席 など

### 編集後記

今月で当選から丸1年になります。あっという間の1年間でしたが、多くのことを学ばせていただいた1年間でした。しかし、いつまでも学ぶだけに留まらず、市民の皆様はそれを還元しなければと考えるこの頃です。(健)